

## 製品アップデート：2019年9月

### 新しいアップデートを受け取るにはどうすればよいですか？

WalkMeエディタとWalkMeエクステンションの新しいアップデートが、2019年9月22日に利用可能になりました。

現在のお使いの実装は、再度パブリッシュするまでアップデートの影響を受けません。ローカルサーバーでWalkMeを実行しているお客様は、アカウントマネージャーまたはWalkMeの問い合わせ先に連絡し、これらの新機能へのアクセス方法をご確認ください。

### リリース・ウェビナー

新機能とその価値について詳しく知るには、[リリース・ウェビナー](#)をご覧ください。

動画のパスワード `release19`



## Summer Release

Get Personal



### パーソナル化

WalkMeのミッションは、人間とテクノロジーの間のギャップを埋めることです。WalkMeの2019年夏リリースは9月22日に導入されました。WalkMeエクスペリエンスをパーソナル化するため、さらなる改善に重点を置いています。適切なユーザーのターゲティングからユーザー行動の理解まで、WalkMeからより多くの価値を得られるようなアップグレードを行っています。ハイライトを見る：

<https://walkme.wistia.com/medias/tcema6fiyf>

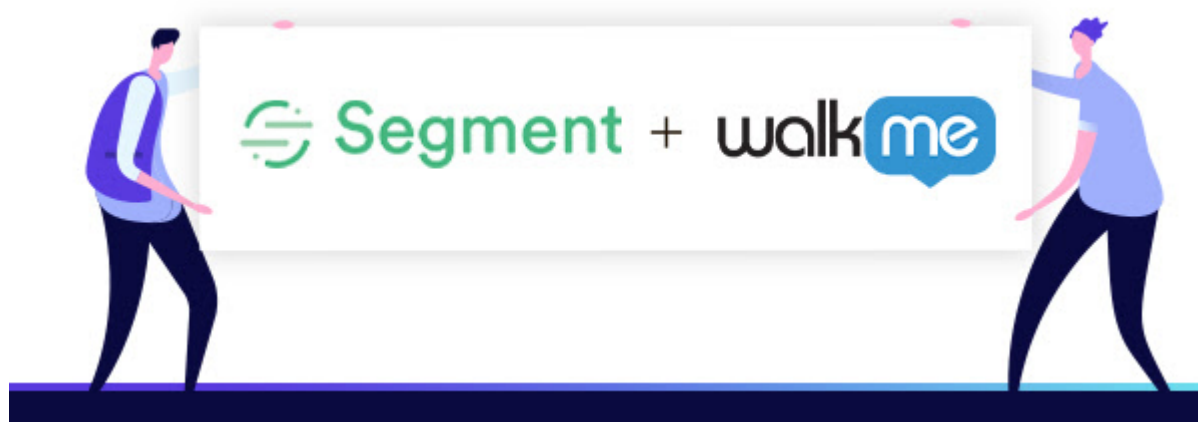
# 製品アップデート

任意のブラウザでユーザーと繋がる

## MAC OS用の[All-in-oneインストーラ](#)

WalkMeのAll-in-oneインストーラを使用すれば、ITチームは単一のインストーラファイルを使用して、すべてのブラウザタイプにWalkMe Masterエクステンションを簡単に展開できます。MAC OSへの導入により、すべての従業員に連絡してアップデートを管理することがさらに簡単になります。

## 新しいSegmentのインテグレーション

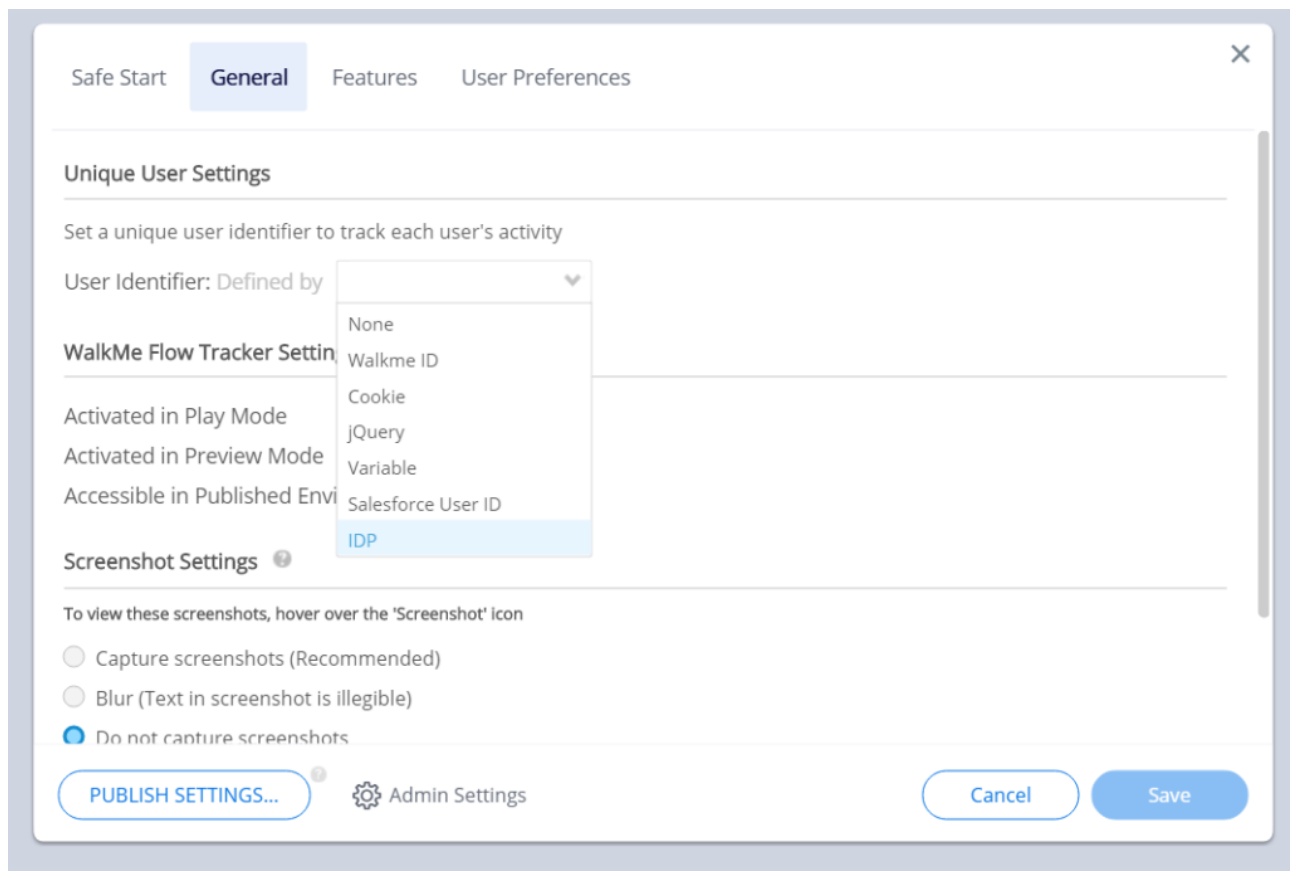


私たちのお客様は、より良いエクスペリエンスを作成するため、ユーザーをターゲットおよびセグメント化するための追加データを収集する方法を継続的に探しています。WalkMeの新しいSegmentのインテグレーションにより、ユーザーをより効果的に分析し、アプリ内エクスペリエンスでターゲットを絞ることができます。セグメントと統合した可能性のある他のシステムからのユーザー属性は、WalkMeインサイトでアクセスして高度なフィルタリングを行ったり、WalkMeエディタ内でアクセスして、アプリ内ガイダンス、エンゲージメント、自動化に最適なユーザーを特定したりできます。

## [Incomingのインテグレーション用CSVアップロード](#)

私たちのお客様は、WalkMeの外部システムからのデータを分析とセグメンテーションに使用したいと考えています。データをCSVファイルにエクスポートしてWalkMeに送信できる、サードパーティのソフトウェアに接続できるようになりました。

## アプリケーション全体でユーザーを識別：[IDPログイン](#)



Safe Start **General** Features User Preferences

Unique User Settings

Set a unique user identifier to track each user's activity

User Identifier: Defined by ▼

- None
- Walkme ID
- Cookie
- JQuery
- Variable
- Salesforce User ID
- IDP**

WalkMe Flow Tracker Settings

Activated in Play Mode

Activated in Preview Mode

Accessible in Published Environment

Screenshot Settings ⓘ

To view these screenshots, hover over the 'Screenshot' icon

☐ Capture screenshots (Recommended)

☐ Blur (Text in screenshot is illegible)

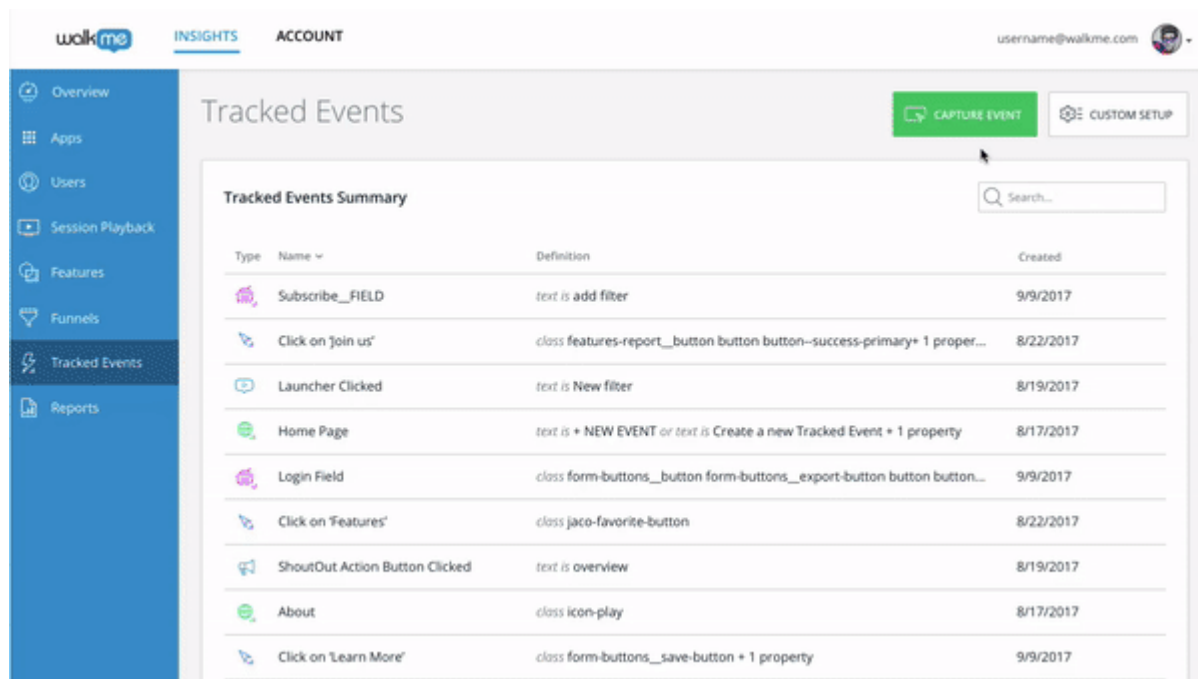
☒ Do not capture screenshots

**PUBLISH SETTINGS...** ⓘ Admin Settings Cancel Save

WalkMeが拡張されて複数のアプリケーションで使用されるようになると、追跡されたデータから真に価値を得るために、エンドユーザーの一意のIDを取得するための安全で信頼できる方法が必要になります。IDP認証は、ユーザー識別のための安全なソリューションであり[SaaS IDPプロバイダ]Okta[G Suite]と統合されています。集約されたデータを使用して、よりパーソナリ化された従業員エクスペリエンスを実現するため、ユーザーのターゲティングとセグメント化を行うことができます。

## インサイト

追跡イベントを視覚的に記録

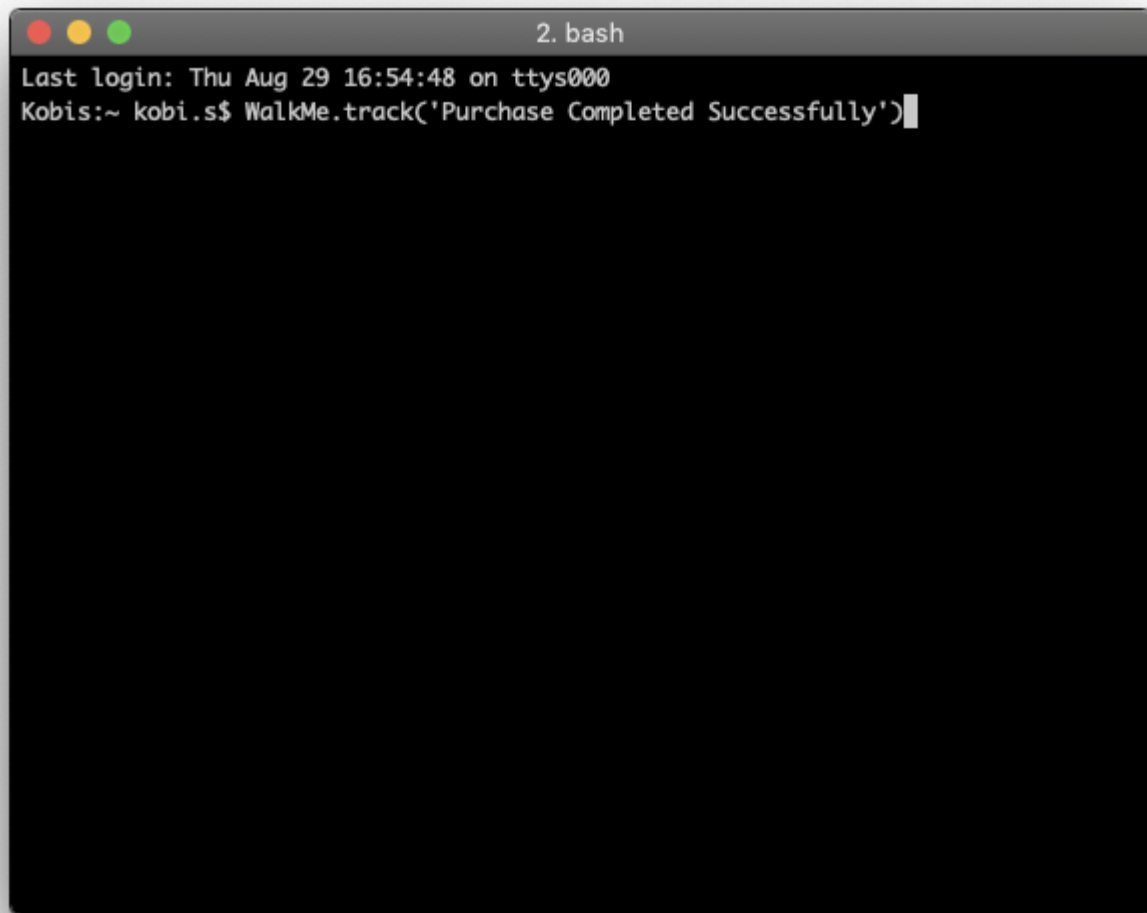


The screenshot shows the Walkme 'Tracked Events' dashboard. On the left is a blue sidebar with navigation links: Overview, Apps, Users, Session Playback, Features, Funnels, Tracked Events (highlighted), and Reports. The main content area is titled 'Tracked Events' and includes a green 'CAPTURE EVENT' button and a 'CUSTOM SETUP' button. Below this is a 'Tracked Events Summary' section with a search bar and a table of events.

Type	Name	Definition	Created
	Subscribe_FIELD	text is add filter	9/9/2017
	Click on 'Join us'	class features-report__button button button--success-primary+ 1 proper...	8/22/2017
	Launcher Clicked	text is New filter	8/19/2017
	Home Page	text is + NEW EVENT or text is Create a new Tracked Event + 1 property	8/17/2017
	Login Field	class form-buttons__button form-buttons__export-button button button...	9/9/2017
	Click on 'Features'	class jaco-favorite-button	8/22/2017
	ShoutOut Action Button Clicked	text is overview	8/19/2017
	About	class icon-play	8/17/2017
	Click on 'Learn More'	class form-buttons__save-button + 1 property	9/9/2017

追跡イベントの作成が簡素化され、追跡エレメントを定義するシンプルな「ポイント・アンド・クリック」で完了することができます。

**APIトラッキングを使用してアプリケーション・アクティビティを追跡**

A terminal window titled "2. bash" with a dark background. It shows the last login as "Thu Aug 29 16:54:48 on ttys000". The prompt is "Kobis:~ kobi.s\$". The command entered is "WalkMe.track('Purchase Completed Successfully')".

```
2. bash
Last login: Thu Aug 29 16:54:48 on ttys000
Kobis:~ kobi.s$ WalkMe.track('Purchase Completed Successfully')
```

ユーザーが複数のアプリケーションで成功または失敗する理由を理解することは、エンドユーザーにとって有意義な行動の変化を促進するのに役立ちます。しかし、UIに反映されていないアクティビティが原因でユーザーがプロセスを完了できない場合もあります。APIトラッキングは、ユーザーインターフェースで利用できない動作を含むインサイト内で濃縮データが提供できるようになりました。たとえば、購入が正常に完了したり、*Canvas*などのイベントをキャプチャできます。

## ユーザーとその行動を明らかにする

データは、エンドユーザーをよりよく理解するのに役立ち、抽出するデータが細くなるほど、より多くのインサイトが得られます。新しいデータフィルタとメトリックは、ユーザーの行動だけでなく、ユーザーが誰であるかについてもより多くのインサイトを提供します。新しいフィルタには次のものが含まれます。

- リアルタイムのセッションメトリック（最初の閲覧、最後の閲覧、セッションの平均時間）
- サードパーティーシステムから抽出されたプロパティ
- ユーザーによる追加のデータフィルタリング 本機能は順次公開予定です。詳細については、アカウントマネージャーまでお問い合わせください。

## ユーザー行動追跡を備えたWebhookとのリアルタイム統合によるさらに多くのデータ

New Webhook

✕ Esc

1 Select Event

2 Select Destination

Event

🌐 Page View

🔗 Smart Walk-Thru - Step Played

🔗 SmartTip Message Shown

🌐 **Page View**

👉 Click/Tap

📄 User Input

Receive Events with a specific Smart Walk-Thru Step

Receive events where a SmartTip message was shown to the user

**Receive events when a page of the site was viewed**

Receive events when an element of the site was clicked or tapped

Receive events when an input field was interacted with

🔗

erc

Rename property

CONTINUE >

Webhookとの現在の統合により、WalkMeイベントに関するデータが顧客に提供されます。現在WebhookにはWalkMeを超えてユーザーをより深く理解するためのUBTイベントが含まれており、以下に基づいて追加のデータを提供します。

- **クリック/タップ** – エLEMENT がクリックまたはタップされた時にイベントを受け取る
- **ユーザー入力** – 入力フィールドとのやりとり時にイベントを受け取る
- **ページビュー** – サイトページ を表示する時にイベントを受け取る

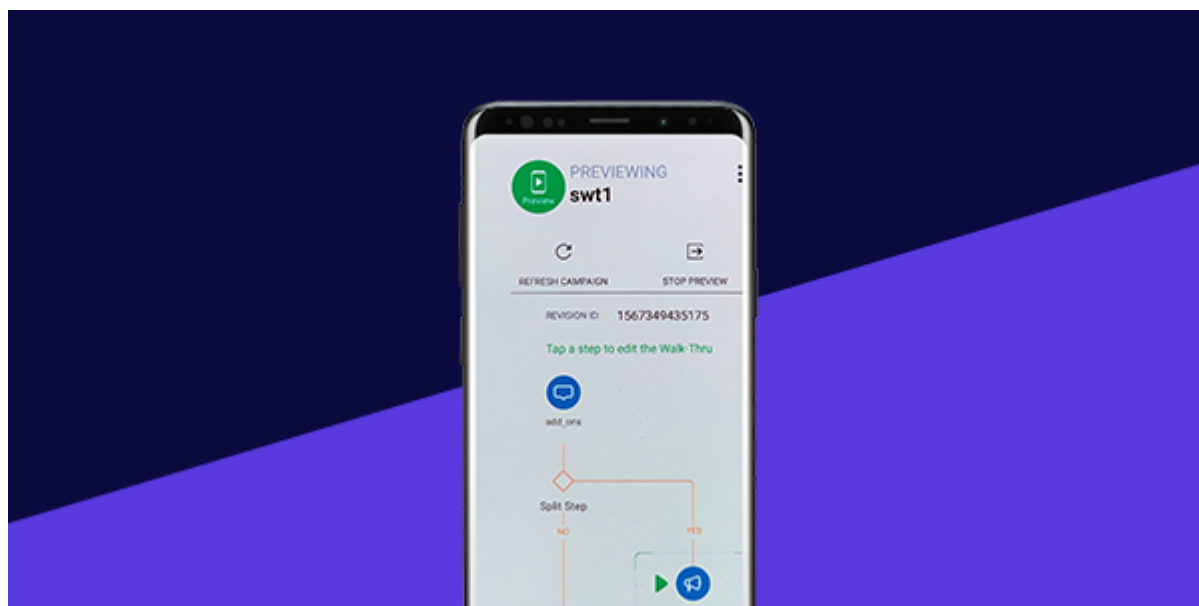
## ユーザーがどこにいてもWalkMeをユーザーと共有するWalkMe Share

71 Stevenson Street, Floor 20 San Francisco, CA 94105 | 245 Fifth Avenue, STE 1501 New York, NY, 10016 | 421 Fayetteville St STE 215 Raleigh, NC 27601 [www.walkme.com](http://www.walkme.com)



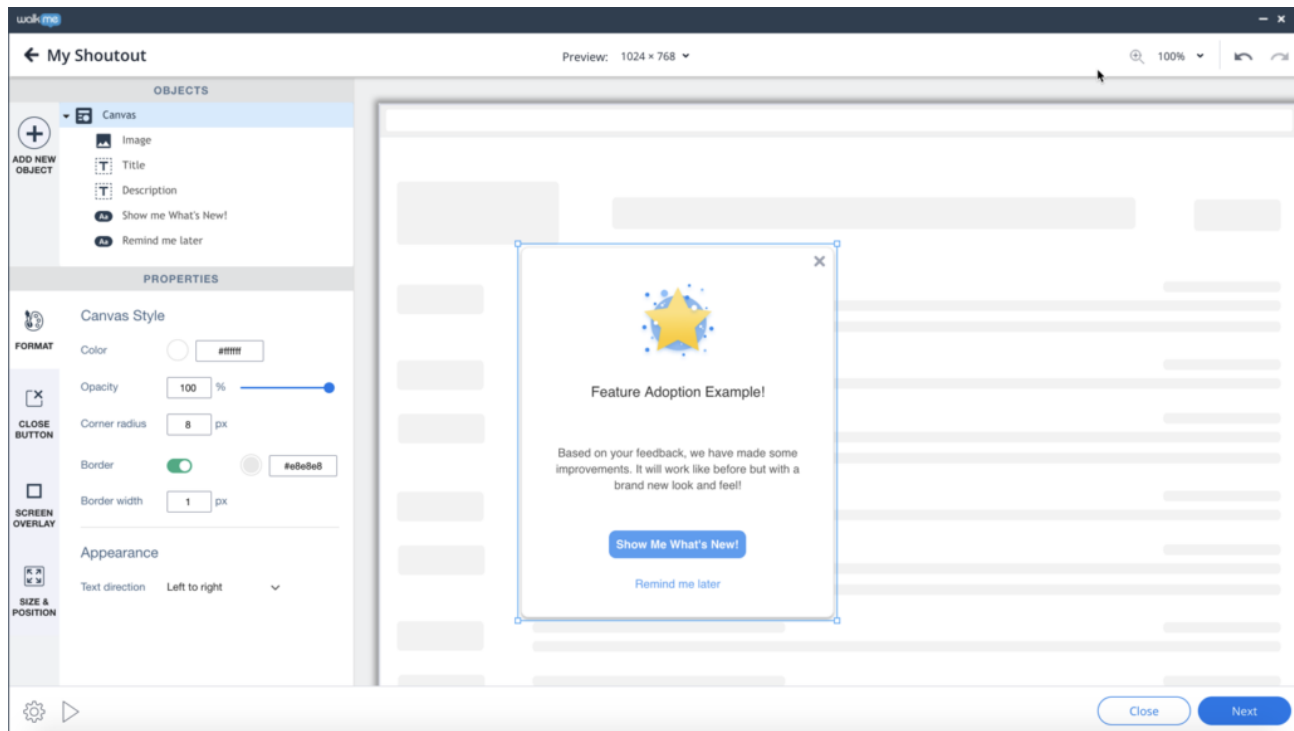
ビジネスプロセスの文書化には時間がかかりますが、サポートチケットを回避し、重要な基準や規制へのコンプライアンスを確保するためには非常に大切です。WalkMe Shareを使用するとSmart Walk-Thruの構築中に、スクリーンショットを使用して段階的な手順を作成したり、説明動画を即座に作成することで、ドキュメントを手動で作成する必要がなくなります。ドキュメンテーションをナレッジベースの記事に直接埋め込むことができるため、ユーザーは常に最新バージョンのドキュメンテーションを入手できます。

## スマートウォークスルーをモバイルで



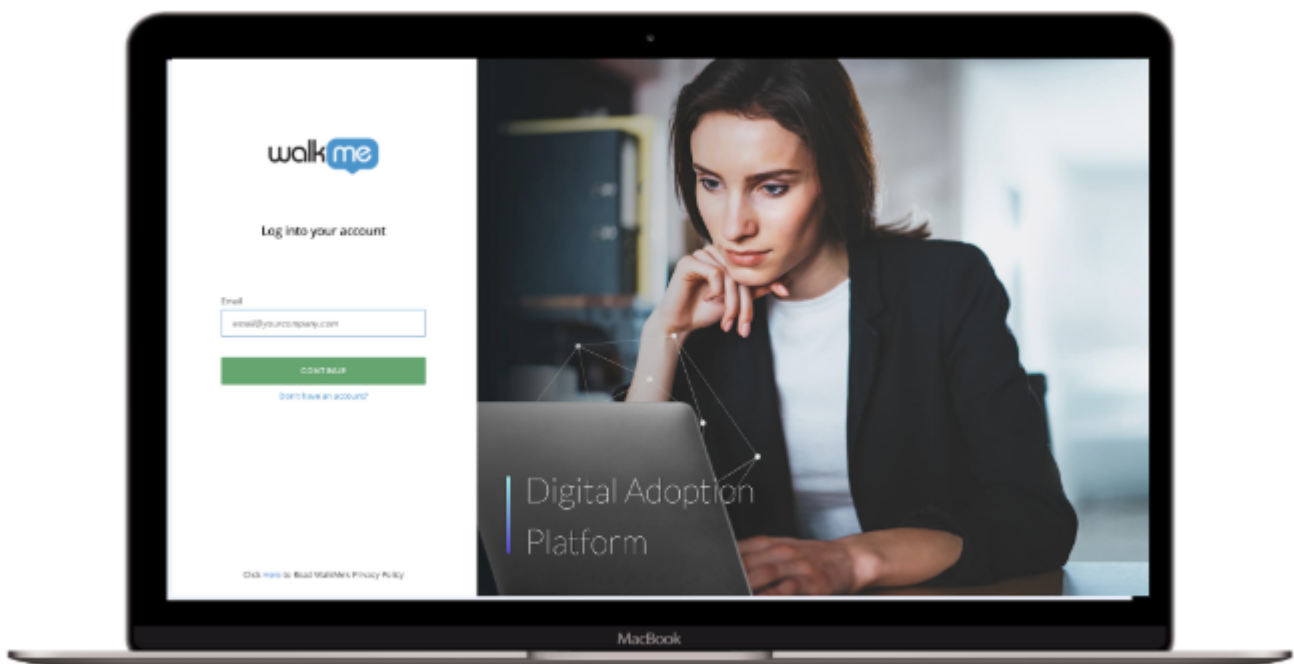
これまで、WalkMe Mobileを使用しているお客様は、線形のWalk-Thrusとプロセスに限定されていましたが、Smart Walk-Thrusを使用してモバイルユーザーに視覚的なプロンプトを表示し、ユーザーがビジネス目標を達成できるように促して、好きな方法で顧客をナビゲートできるようになりました。

## Visual Editorで魅力的なデザインを作成：シャウトアウト用のVisual Editor



新しいドラッグ＆ドロップのVisual Editorを使用すると、ボタン、画像、図形を追加したり、要素を配置したり、レイヤーの順序を変更したりできるためCSSを学ぶ必要なく、美しいカスタムデザインを作成できます。現在利用可能な追加機能には、アクセシビリティ、翻訳、高度なテキスト書式設定などがあります。

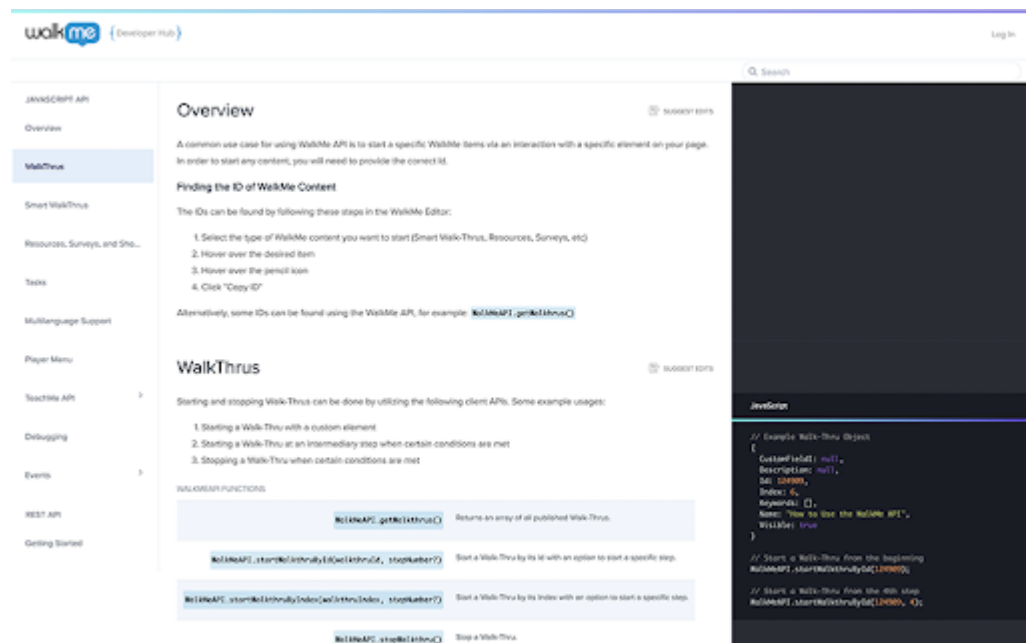
## WalkMe製品用のシングルログイン





単一の安全なSSOログインで、WalkMeインサイトとEditorにアクセスできるようになりました。

## WalkMe DevHubのご紹介 – 近日公開！



WalkMe Developer Hub DevHubは、すべてのWalkMe APIのワンストップショップであり、開発者がWalkMeとやり取りしてコミュニティを作成するためのハブを確立するための最初のステップです。Developer HubにはWalkMeをアプリケーションにインストールする方法、ページ上の特定のエレメントからスマートウォークスルーを開始する方法、ユーザーの進行状況とオンボーディングタスクの完了を監視する方法などに関するAPIドキュメントがあります。WalkMe Developer HubへはWalkMe Supportサイトからアクセスできます。

## 追加のアップデート：

- このリリースの一部として、以上の更新をすべて楽しむために、9月22日に必須のエディタ更新があることにご留意ください。
- JQuery Upgrade 3.3.1**：パフォーマンスの向上と新しいテクノロジーのサポートのためWalkmeはjQuery 3.3.1 をサポートしています。
- 多言語サポート**：コンテンツを再構築することなく、ユーザーに自国の言語でエンゲージします。プレーヤーメニューのトグルから言語を選択するか、言語を自動的に変更するようにWalkMeを構成します。WalkMeは作成したテキストを翻訳しませんが、.XLIFFファイルまたは.XLSX Excelファイルのいずれかをエクスポートできます。さらにWalkMeアイテムのテキストの一部を翻訳する必要がある場合、すべてのテキストを一度に翻訳するのではなく、特定のアイテムをエクスポートおよびインポートするオプションが追加されました。
- 最高のWalkMe機能を提供するため、**IE8 IE9 および Firefox UXLの正式サポートを終了します**。WalkMe製品は非推奨のテクノロジーでも完全または部分的に実行し続ける可能性があります、セキュリティと機能の両方における懸念から、ブラウザバージョンを最新の状態に保つことを強くお勧めします。

## 顧客ウェビナー

[お客様向けウェビナー](#)にご参加ください。新機能と、その価値のすべてを学ぶことができます。[クリックしてサインアップしてください](#)。ウェビナーは、WalkMeのお客様に公開されています。[サインアップ](#)するには、仕事用のメールを使用してください。